

あきしま市議会だより

No.272

令和2年(2020年)7月31日

おもな内容

- 提出案件と結果……………1面
- 一般質問……………2面～6面
- 討論……………2面～3面
- 会議の開催状況……………3面
- 請願・陳情、賛否の分かれたもの……………4面
- 政務活動費取支報告……………5面
- これからの会議の予定……………6面

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <http://www.city.akishima.lg.jp/>



暑中お見舞い申し上げます 昭島市議会議員一同

(左上: KOTORIホール前庭 上中央: 2枚・右下: エコ・パーク 右上: 市役所本庁舎から 左下: 子育てひろばなしのき)

- 可決
- ▽令和2年度昭島市一般会計補正予算(第3号)
 - ▽令和2年度昭島市一般会計補正予算(第4号)
 - ▽昭島市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
 - ▽昭島市手数料条例の一部を改正する条例
 - ▽昭島市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例
 - ▽昭島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
 - ▽昭島市新型コロナウイルス感染症対策基金条例
 - ▽昭島市新型コロナウイルス感染症対策基金条例(議員提出議案) 昭島市議会議員の議員報酬月額の特例に関する条例
- 承認
- ▽専決処分承認を求めることについて(昭島市長、副市長及び教育長の期末手当の特例に関する条例)
- 同意
- ▽昭島市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(13件)
- 受理
- ▽令和元年度昭島市一般会計継続費繰越計算書の報告について
 - ▽令和元年度昭島市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
 - ▽令和元年度昭島市水道事業一般会計継続費繰越計算書の報告について
- ※令和2年度予算の補正状況はこの面、人事は6面に詳細を掲載。
※請願・陳情の審議結果は4面に掲載。

令和2年第1回昭島市議会臨時会が、5月13日に開かれ、市長から提出された議案4件が可決されました。
また、令和2年第2回昭島市議会定例会は、6月16日から7月3日までの18日間を会期として開かれました。市長から提出された議案21件、議員から提出された議案1件が可決及び同意され、一般質問は4日間にわたり19人の議員が行いました。

第2回定例会

市議会議員の議員報酬月額の特例に関する条例(減額) など22議案を可決(一般会計予算総額562.8億円)

第1回臨時会

新型コロナウイルス感染症対策に対応する一般会計補正予算など4議案を可決

提出案件と結果

予算の補正状況

一般会計(第1・2・3・4号)

当初予算	432億5800万円
専決補正額(第1号)	116億5850万円
今回補正額(第2号)	4億5570万円
今回補正額(第3号)	4億9830万円
今回補正額(第4号)	4億720万円
予算総額	562億7770万円
国民健康保険特別会計(第1号)	
当初予算	118億6000万円
今回補正額(第1号)	400万円
予算総額	118億6400万円

定例会・臨時会における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う変更について

定例会・臨時会において、新型コロナウイルス感染症に対応する補正予算や条例が可決され、多くの施策が実施されます。
また、定例会では、これらの施策が迅速に執行できるよう、議事日程の変更や、補正予算の委員会付託を省略して議決を行いました。
なお、本会議・委員会等の開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、十分な換気の確保のため、出入口のドア等を開けながら実施するとともに、傍聴の自粛もお願いいたしました。

横田基地周辺整備に関する要請

市議会を代表して、正副議長と基地対策特別委員会、市とともに、横田基地運用上の安全対策や、国による一層の周辺環境への負担軽減策などを求め、7月20日に、国に要請を行いました。



北関東防衛局へ

補助制度の拡充や航空機騒音等の軽減など、基地周辺整備対策の推進について要請しました。



防衛省へ

防衛施設周辺整備事業に係る補助事業採択基準等の適切な見直しを求めるとを要請しました。

質問 新型コロナウイルス感染症への対応について、①医療機関との意見交換はどのくらい行われたのか。②第2波、第3波に向けた今後の対策は。③市民の命を守るため、市内でのPCR検査体制を整えるべき。④障害福祉サービスや介護福祉サービスの事業所が運営しやすくなるよう、柔軟な対応を。⑤介護施設等での対応フローを作成すべき。

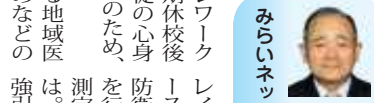


新型コロナウイルス対応と今後について
篠原 有加 議員

必要に応じて個別に情報交換を行っている。今何を必要とするのか、情報収集を行う。①今年2月から昭島市医師会と頻繁に意見交換や調整を行ってきたほか、昭島の水について、米軍横田基地周辺の井戸から、有機フッ素化合物の負担を軽減することが基道が1月にあった。市内全

必要に応じて個別に情報交換を行っている。今何を必要とするのか、情報収集を行う。①今年2月から昭島市医師会と頻繁に意見交換や調整を行ってきたほか、昭島の水について、米軍横田基地周辺の井戸から、有機フッ素化合物の負担を軽減することが基道が1月にあった。市内全

等。③市職員のテレワークの対応は。④長期休校後のケア、学びの保障のため、教員を増やすべき。



医療、防疫問題について
在日米軍基地問題について
青山 秀雄 議員

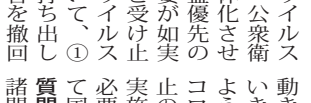
①国における地域医療構想の取りまとめなどの

②国から、低周波音の環境基準が定められておらず、必要に応じて影響への対応を検討するとの回答を得ている。

③今後の様々な施策や事業において、優先順位をつけ取捨選択をし、使用しな

④財政見直しは大変厳しく、多額の財源不足が

①米軍横田基地周辺の井戸から、有機フッ素化合物の高濃度で検出されたとの報道が1月にあった。市内全



新図書館の拠点
(アキシマエンス)

①都や基地周辺市町と連携し、国の責任において目視確認、情報提供を行うよう要請を重ねていく。

②国から、低周波音の環境基準が定められておらず、必要に応じて影響への対応を検討するとの回答を得ている。

③今後の様々な施策や事業において、優先順位をつけ取捨選択をし、使用しな

④財政見直しは大変厳しく、多額の財源不足が

一般質問 (要旨)

①都や基地周辺市町と連携し、国の責任において目視確認、情報提供を行うよう要請を重ねていく。

②国から、低周波音の環境基準が定められておらず、必要に応じて影響への対応を検討するとの回答を得ている。

③今後の様々な施策や事業において、優先順位をつけ取捨選択をし、使用しな

④財政見直しは大変厳しく、多額の財源不足が

昭島市のひとり親支援について
無党派 ゆざまさ子 議員

①児童扶養手当受給者のうち約17%が養育費を受給している。②児童扶養費の増加に伴い、手当受給者の収入が増加することとなり、手当の支給額が減少し、市の負担がわ

③必要に応じて、周知を図っている。また、この助成金に関わらずに、特別休暇と対応しむべきものであり、国や都府も、保育園の経営的には影響がないものと考えており、園長会で周知したい。

④財政見直しは大変厳しく、多額の財源不足が

①児童扶養手当受給者のうち約17%が養育費を受給している。②児童扶養費の増加に伴い、手当受給者の収入が増加することとなり、手当の支給額が減少し、市の負担がわ

③必要に応じて、周知を図っている。また、この助成金に関わらずに、特別休暇と対応しむべきものであり、国や都府も、保育園の経営的には影響がないものと考えており、園長会で周知したい。

④財政見直しは大変厳しく、多額の財源不足が

⑤財政見直しは大変厳しく、多額の財源不足が

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

種苗法改定自家増殖(採種)禁止法案に関する陳情を不採択とする委員長報告

賛成

種苗法改定の内容は、日中の優良品種が海外に流出することを食い止める手段として、種苗にも音楽や出版物のような知的財産権を認めようというものである。一方、許諾料の支払いや、正はその第一段階であるとして日本の農業がコントロールされること懸念される。

議員 小林 こうじ

反対

自家増殖が禁止されない。農家は許諾料を支払うか、民間の高価な種を毎年購入せざるを得なくなる。主要農作物種子法が民間企業参入を拒んでいるとし、廃止されたことは、優良3面下段へ続く

議員 奥村 博

反対

自家増殖が禁止されない。農家は許諾料を支払うか、民間の高価な種を毎年購入せざるを得なくなる。主要農作物種子法が民間企業参入を拒んでいるとし、廃止されたことは、優良3面下段へ続く

議員 奥村 博

質問 新型コロナウイルス感染症への対応として、市の貯金である財政調整基金を活用した結果、令和2年度未現在見込残高は41億1千500万円となり、約10億円を上回る取崩しとなる見通しである一方、市の借入金である市債による対応はないとのことである。

無党派 南雲隆志 議員

新型コロナウイルス感染症への対応について

無党派 南雲隆志 議員

今後の財政調整基金と市債の対応も含めた取組は、

答弁 新型コロナウイルス感染症が収束した段階では、地域経済の復興に向け、ステージごとに支援策を講じていく必要があると考えている。財政調整基金の残高と市債の状況にも配慮し、国や都の補助金を活用するなど、確かな財源を確保する。

た上で、状況の変化に対応し得る施策を展開していく。

質問 大雨、台風など自然災害に対しての防災対策、災害対策について、①今後、警戒区域を指定し、残堀川川の避難所の方向性は、②新域の時間最大雨量等の想定を引上げ、その内容を反映したハザードマップを全世帯に配布すること、③その周知は、紙面を見やすくしたほか、市民が自然災害に備えるために必要な情報を盛り込んだものとしており、市ホームページにも掲載する。

質問 ①早期に多くの避難所を開設し、収容人員の確保と避難所の分散を図る。また、市民会館ホールや、アキシマエンス等の活用も図る。②飛沫感染の防止を図り、マスクの着用や手指等の消毒を徹底する。発熱等を訴える避難者

より収支の均衡を保つていく状況の中、国保税の引下げは困難である。③支払いが困難な方は市に相談してほしいと考えており、また、加入者間の公平性を考えた上で制度の運営をしていきたい。

質問 生活保護の相談体制について、本人や関係者が

質問 若者のくらしや学習支援などについて、①高校生や大学生を対象に、家賃や授業料を支援する市独自の支給制度の創設を。②奨学金の貸付制度を、給付制に切り替えては、

ら指摘等を受けたとのことだが、内容は、**答弁** 窓口相談における態度や言葉遣いの問題等の指摘を受け、基本に立ち返って相談業務に取り組む考えであり、引き続き国や都に要町と連携し要請を行いたい。

質問 地球温暖化防止の取組について、①再エネ100宣言として、地球温暖化防止に積極的に取り組む市の姿勢を示すことになり、市民に広く周知することができると、所見は、

質問 地球温暖化防止の取組について、①再エネ100宣言として、地球温暖化防止に積極的に取り組む市の姿勢を示すことになり、市民に広く周知することができると、所見は、

内高等学校に通う学生を中から、学校施設に注目させざるを得ないが、所見は、施設の集約化や複合化は避けられない課題である。市民の意見と真摯に向き合い、理解を得ながら、引き続き施設の再編の方策を検討する。学校施設の活用については、慎重に検討していきたい。

質問 高齢者が安心して暮らすための終活支援について、①これまでの取組は、②今後の拡充についての所見は、

答弁 ①平成30年度から、エンディングノートを無料配布し、昨年度はエンディングノート活用講座を開催した。②関係機関からの意見や他市の取組を参考にしながら検討していく。

慎重に準備を進めていく。市内公共施設において、今後の財源不足に対応するためには、公共施設の面積削減は喫緊の課題の一つである。個別施設計画を基に、進めたいか否かを決めなければならないが、面積削減の取組についてどのように見や他市の取組を参考にしながら検討していく。

質問 労働安全衛生管理規程を早急に整備すべき。

答弁 ①行事等の中止、土曜日の短縮、支店体制を整えている。労働安全衛生規程は今年度内に作成する方向で進めている。

質問 アメリカのアジア重視戦略のもとで、横田基地の状況把握について、



一般質問 (要旨)

望していく。④予算や範囲設定等から市単独での実施は難しく、国や都の状況を注視し、適切に対応していく。

質問 航空機騒音などの実態把握のため、周辺自治体とのデータ共有の検討を。

答弁 ①定期的な情報収集等、情報共有を行っている。②引き続き、都や基地周辺市町と連携し要請を行いたい。

等から、学校施設に注目させざるを得ないが、所見は、施設の集約化や複合化は避けられない課題である。市民の意見と真摯に向き合い、理解を得ながら、引き続き施設の再編の方策を検討する。学校施設の活用については、慎重に検討していきたい。

質問 高齢者が安心して暮らすための終活支援について、①これまでの取組は、②今後の拡充についての所見は、

答弁 ①平成30年度から、エンディングノートを無料配布し、昨年度はエンディングノート活用講座を開催した。②関係機関からの意見や他市の取組を参考にしながら検討していく。

2面下段より

な種子を安く提供する公的、農産物の多様性が失われ、消費者は選択肢を奪われることになる。

以上により、本陳情を不採択とする委員長報告に対する率の更なる低下を招きかねない。

国民健康保険税に関する陳情を不採択とする委員長報告

国民健康保険税に関する陳情を不採択とする委員長報告に対する率の更なる低下を招きかねない。

反対

日本共産党昭島市議団

荒井 啓行 議員

国民健康保険加入者が、国民健康保険料は、協会けんぽの保険料は、協会けんぽの1.3倍、組合健保の1.7倍となっている。さらに、協会けんぽや組合健保では、昭島市議会の意思として内子どもんの保険料は無料だが、関や関係機関に国庫負担増国民健康保険では、均等割額等の意見書を提出すべきの負担が課せられて、本陳情を不採択とする市は、平成24年から1年 委員長報告に反対する。

会議の開催状況

- 第1回臨時議会**
- 5月13日 議会運営委員会・本会議
- 定例会前**
- 6月2日 総務委員会・総務委員協議会
- 3日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会
- 4日 建設環境委員協議会
- 5日 基地対策特別委員会
- 8日 立川基地跡地利用対策特別委員会
- 9日 議会運営委員会
- 第2回定例会**
- 6月16日・19日・22日 本会議
- 24日 総務委員会・総務委員協議会
- 25日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会
- 29日 交通機関改善対策特別委員会
- 7月3日 議会運営委員会・本会議
- 定例会後**
- 7月14日 議会運営委員会



奨学金を給付制に切りかえるべき

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員



子どもたちの学びと安全を保障する教育の充実を問う

日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員

質問 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備え、緊急対応や抜本的な対策が必要である。①保健所の統廃合・職員数削減は、今回のコロナウイルス感染症対応に深刻な人手不足と検査の遅れをもたらした。保健所増設への取組が必要と考えるが、所見は。②感染の可能性がある無症状の方も含まれた、PCR検査体制の更なる強化を。

答弁 ①保健所の重要性が再認識されており、機能の充実・強化について、市長会を通しての要請等を検討していく。②国や都の検討状況を注視しながら、対策を考えていきたい。

質問 市民のくらしと生業を支える対策について、①消費税率を5%に戻すよう、国に要求すべき。②子どもが、緊急対応への取組を加速、強化していき、必要があるところの役割について、所見は。

答弁 ①社会保障機能の強化、社会との共生を図る利害関係者主義の考え方に変わっていくものと受け止めている。ポストコロナの新たな時代に向け、こうした考え方も取り入れ、しっかりとその役割を担っていきたいと考えている。

消費税率5%に戻すよう 国に要求すべきでは

日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

歩道の改良について

自由民主党昭島市議員 馬場 保 議員

質問 市内各所の公園整備について、①公園内に生い茂った草を職員だけで管理することに困難性がある。清掃等のボランティアを行うアダプト制度登録団体を募集しているのか。②昨年度、市民から遊具の管理に関する報告が1件あったことだが、内容は。③昭和公園のベンチや看板、腐食が目立っているところが見受けられる。メンテナンスの考え方は。

質問 市内各所の公園整備について、①公園内に生い茂った草を職員だけで管理することに困難性がある。清掃等のボランティアを行うアダプト制度登録団体を募集しているのか。②昨年度、市民から遊具の管理に関する報告が1件あったことだが、内容は。③昭和公園のベンチや看板、腐食が目立っているところが見受けられる。メンテナンスの考え方は。

質問 市内各所の公園整備について、①公園内に生い茂った草を職員だけで管理することに困難性がある。清掃等のボランティアを行うアダプト制度登録団体を募集しているのか。②昨年度、市民から遊具の管理に関する報告が1件あったことだが、内容は。③昭和公園のベンチや看板、腐食が目立っているところが見受けられる。メンテナンスの考え方は。

一般質問 (要旨)



はい、どうぞ (子育てひろばなしのき)

質問 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備え、緊急対応や抜本的な対策が必要である。①保健所の統廃合・職員数削減は、今回のコロナウイルス感染症対応に深刻な人手不足と検査の遅れをもたらした。保健所増設への取組が必要と考えるが、所見は。②感染の可能性がある無症状の方も含まれた、PCR検査体制の更なる強化を。

市内各所の公園整備について

令和昭島の会 小林 こうじ 議員

新型コロナウイルス対策に伴うごみ処理行政について

自由民主党昭島市議員 高橋 誠 議員

質問 市内各所の公園整備について、①公園内に生い茂った草を職員だけで管理することに困難性がある。清掃等のボランティアを行うアダプト制度登録団体を募集しているのか。②昨年度、市民から遊具の管理に関する報告が1件あったことだが、内容は。③昭和公園のベンチや看板、腐食が目立っているところが見受けられる。メンテナンスの考え方は。

質問 市内各所の公園整備について、①公園内に生い茂った草を職員だけで管理することに困難性がある。清掃等のボランティアを行うアダプト制度登録団体を募集しているのか。②昨年度、市民から遊具の管理に関する報告が1件あったことだが、内容は。③昭和公園のベンチや看板、腐食が目立っているところが見受けられる。メンテナンスの考え方は。

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

件名	議員						採決の結果
	自由民主党昭島市議員 (6)	公明党昭島市議員 (4)	みらいネットワーク (3)	日本共産党昭島市議員 (3)	令和昭島の会 (2)	無党派 (1)	
種苗法改定自家増殖(採種)禁止法案に関する陳情	×	×	○	○	×	×	不採択
国民健康保険税に関する陳情	×	×	○	○	○	×	不採択
昭島市教育支援員待遇に関する陳情	×	×	×	○	×	×	不採択

請願・陳情

陳情件名	提出者	委員会審査結果	本会議の結果
種苗法改定自家増殖(採種)禁止法案に関する陳情	昭島市美堀町の住民	総務委員会 不採択	不採択
国民健康保険税に関する陳情	昭島社会保険推進協議会 会長 ほか2165人	厚生文教委員会 不採択	不採択
請願権条例の制定を求める件	特定非営利活動法人 護民官代表者理事	総務委員会 不採択	不採択
市内商店に対する支援を求める陳情書	くじらロード商店会 会長	総務委員会 採択	採 択
昭島市教育支援員待遇に関する陳情	昭島市中神町の住民	厚生文教委員会 不採択	不採択

質問 誰も取り残さないことを念頭に、今後はICTも活用し、児童・生徒がこにいても学べるようにすることが急務と考える。①教員と児童・生徒の双方での学びをどのように実現していくのか。②学校に来られない児童・生徒への端末の貸出しはできるのか。③教員の負担軽減のため、支援員の配置が必要と考えるが、人材確保が困難な場合の対応についての所見は。

答弁 ①基本的には学校での活用を考えているが、今後1人1台のICT環境を整備していく。双方の学習の有効性は認識しており、研究していきたい。②個々の状況により対応する形になるかと考えている。③あらゆる人材活用ということで積極的にやりたいと考える。④再び一斉休校となった場合、希望する家庭に提供できない、検討していきたい。⑤今後の状況を見極め、検討していきたい。⑥今後の感染状況も見据える中で、市民から提供を受けた物品については、効果的に活用できるように努めている。⑦社会福祉協議会等と連携し、引き続き市民に寄り添った支援に努めていく。

市の考える学びとその実現について問う
みらいネットワーク 林 まい子 議員

質問 デミチックに対応する基金の創設を。②今後には備え、衛生用品の寄附を募り、必要ときに活用できる仕組み作りを。③食の確保が困難な方への支援は。

答弁 ①今後の状況を見極め、検討していきたい。②今後の感染状況も見据える中で、市民から提供を受けた物品については、効果的に活用できるように努めている。③社会福祉協議会等と連携し、引き続き市民に寄り添った支援に努めていく。

安心、安全な街づくりについて
自由民主党昭島市議団 森田 久夫 議員

質問 公園のトイレ整備について、①ホルダーやトイレレットペーパーがないところが多いので、ホルダーを付けたい。②ホルダーを付けても、トイレレットペーパーを置いて様子を見るべきと考えるが、所見は。③公園内のトイレは和式便器が多く、洋式便器に計画的に変更すべきと考えるが、所見は。

答弁 ①トイレレットペーパーの常備をした経過があり、防犯、防災上の観点からも困難性があるが、引き続き見守りしていきたい。②ホルダーの取り付けは、防犯等の観点から街路幅が狭く、使用できる重機灯を整備している。商店会の意向を踏まえ、様々な検証を行い、地域の安心、安全の確保について取り組んで検討していく。



一般質問 (要旨)

春から夏へ (エコパーク)

文化芸術・スポーツ活動再開に対する支援について
自由民主党昭島市議団 山本 一彦 議員

質問 音楽や絵画、スポーツなどは心と体の健康のために必要不可欠であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、これらの発表の場がなくなっている。市民が様々な文化・芸術・スポーツに触れ、楽しみ、前向きに生活できるように支援を行っては。

答弁 各種団体と連携を図りながら、感染拡大防止対策を講じる中で、活動の成果を発表する場の提供に努めるとともに、活動の再開に向け、可能な限り支援していきたいと考えている。①教育と福祉の様々な施策を連携・共有できるアシシマエンスは、本施設を中心に新たな施策を行えるように努めている。

高齢者が安心して暮らせる街づくりについて
公明党昭島市議団 松原 亜希子 議員

質問 命を守る仕組みである見守りは、高齢者が安心して在宅生活を継続していく上での基盤である。①地域において目の行き届かない問題を抱えている高齢者への支援について、対応は。②救急通報システムについて、直接警備会社へ通報され、状況に応じて警備員や消防署の救急隊員が出動する民間方式を重点的に啓発し、活用の拡充を図るべき。③イベントには、昭島市全体を使い、様々なイベントの開催を改めて検討していきたいと考えている。

答弁 ①地域住民などとの連携による高齢者見守りネットワーク事業により、高年齢者の異変にいち早く気づき、虐待や孤独死の防止と認知症と思われる方への適切な支援を行っている。②今後、検討に着手したい。③今後、検討に着手したい。

令和元年度政務活動費収支報告 (単位:円)

会派名	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	みらいネットワーク	日本共産党昭島市議団	令和昭島の会	無会派	派
会派の議員数(人)	6(7)※	5	3	3	2	1	1
交付額	1,540,000	1,100,000	660,000	660,000	440,000	220,000	220,000
支出額	1,416,907	857,609	690,048	659,184	451,614	222,268	107,135
調査研究費	1,392,874	614,382	163,070			2,814	600
研修費		18,322	6,000			107,642	
広報費			431,440	639,952	416,680	87,250	23,965
広聴費	371	9,440	8,849	1,246			
要請・陳情活動費	12,418	5,622					
会議費							
資料作成費	11,244	99,398	19,669	8,914	34	13,672	67,730
資料購入費		110,445	61,020	9,072	34,892	10,890	14,840
人件費							
事務所費							
返還額(交付額-支出額)	123,093	242,391	-	816	-	-	112,865

※()内の数字は令和元年5月1日の議員数です。

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

○ライブ中継…本会議の開催中に配信

○録画の中継…本会議の各開催日の概ね5日後の午後(土・日・祝日を除く)から配信

QRコード

質問 自然災害への対応として、まずは自助努力が第一であるとする。自助を推進するための新たな取組として、各家庭の防災用備品購入助成制度を創設する考えは。

答弁 備蓄品には日常生活用品が多く含まれているが、困難性があるが、他市の状況等も調査・研究していく。

質問 避難行動要支援者等の支援について、①自力での避難が難しい方などに対し、対応可能な範囲で支援を迅速・正確に受け取れる体制を組む考えは。

答弁 ①名簿登録者のうち、土砂災害警戒区域の方の情

報を別に把握し、支援を図るとともに、市災害対策本部の避難対策班を中心とし、市職員による避難支援体制を整えている。②訓練は欠かせないため、どのような取組が可能で実効性があるのか、検討していく。

質問 公助の取組について、①市民がひとしく防災情報を迅速・正確に受け取れるよう、災害情報メール等の多言語対応を。②児童・生徒への防災教育の取組として、学校教育でのAEDの研修を徹底しては。③風水害時は、多摩川周辺地域の

たず、早急にオンライン授業に取り組むべきでは。

答弁 ①日記の活用も含め、各校の実情に沿って子どもたちの心身をケアしていく仕組みの更なる充実に努めていく。②現在作成中のスタートカリキュラムのスタンダードモデルにおいて、一例として生かしていきたい

公共施設が利用できないため、ホテルや旅館、民間施設を含めた避難所の確保が重要と考えるが、所見は。

答弁 ①災害時、外国人がより情報を取得しやすい環境を目指し、調査・研究していく。②今後も学校や家庭等と連携し、防災教育を進める中で、児童・生徒の発達段階に応じた取組を進めていく。③避難所の更なる確保のため、国や都、民間施設等の活用について調整を図っていく。

質問 新型コロナウイルスへの対応の中で、今一番必要なことは、どのように感染拡大を防ぐかであると考え、医療従事者を支えることが、感染拡大防止のために、重要である。市内在住の医療従事者がPCR検査及び抗体検査を無料で受けられる補助制度を作っては。

答弁 財政負担など、検討すべき課題が多い。市としてどのような取組が可能となるのか、日々奮闘する医療従事者に対して、

効果的で効率的な支援となすことも医療従事者の負担を減らし、医療崩壊を防ぐ手立てになると考える。運動のマスク着用や注意点をパンフレットなどで注意喚起する考えは。

答弁 厚生労働省やスポーツ庁のリーフレット等を活用し、危険性等の周知・啓発に努めていく。

質問 濃厚接触の可能性を通知する政府主導の接触確認アプリが導入され、市としてもスマートフォンアプリのインストール支援をする必要はあると考え、所見は。

答弁 広報あきしまでの周知・啓発に努め、またスマートフォン講座開催の際にはインストール支援の力

質問 誰もが輝く教育の推進について、①コロナ禍の影響で、学びの遅れ等が生じているが、一番大事なのは児童・生徒の心のケアと考える。児童・生徒がグループごとに教員に日記を提出するなど、教員の負担を増やさない工夫をしながら、子どもたち全員の心をケアしていく仕組みを作るべきと考え。所見は。

答弁 ①小学校と保育園、幼稚園などの更なる連携は、スタートカリキュラムを充実させることと考える。②公立学校は平等に教育を受ける機会を視し、事業が開始された際には、周知に努めていく。③市としてどのような取組が可能か、検討していく。③世帯の状況に応じた減免



誰もが輝く教育の推進について
公明党昭島市議員 渡辺純也 議員

一般質問 (要旨)

マリーゴールドでお食事 (エコパーク)



これからの会議の予定 8月～10月

開催日	開催時間	会議名	場所
8月17日(月)		総務委員協議会	第1委員会室
8月18日(火)	午前9時30分	厚生文教委員協議会	
8月19日(水)		建設環境委員協議会	
8月20日(木)		特別委員会	
8月21日(金)			
8月24日(月)	午前9時30分	議会運営委員会	第1委員会室

*インターネット中継を実施

開催日	開催時間	会議名	場所
8月31日(月)		本会議(一般質問)*	議場
9月1日(火)		本会議(一般質問)*	
9月2日(水)		本会議(一般質問)*	
9月3日(木)		本会議(一般質問・議案上程)*	
9月7日(月)	午前9時30分	補正予算審査特別委員会	会議室402・403
9月8日(火)		総務委員会	第1委員会室
9月9日(水)		厚生文教委員会	
9月10日(木)		建設環境委員会	
9月11日(金)		特別委員会	
9月14日(月)			
9月16日(水)	午前9時	議会運営委員会	第1委員会室
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決・議案上程)*	議場
	本会議終了後	全員協議会	
9月18日(金)～28日(月) (土・日・祝日を除く)	午前9時30分	決算審査特別委員会	会議室402・403
9月30日(水)	午前9時	議会運営委員会	第1委員会室
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	議場

定例会後

開催日	開催時間	会議名	場所
10月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	第1委員会室

◇第3回定例会で審査を希望する請願等は、8月18日(火)午後5時までに提出をお願いいたします。

日程などは変更になる場合もありますので、傍聴を希望する方は、事前に議会事務局へお問い合わせください。
議会事務局 電話042-544-4476(直通)



災害に強いまちづくり
公明党昭島市議員 吉野智之 議員



新型コロナウイルス感染症対策について
令和昭島の会 八田一彦 議員

質問 新型コロナウイルス効果的で効率的な支援となるべく、引き続き、検討を進めていく。

質問 テレワーク時代到来による職場環境の支援について、テレビ会議ができる喚起する考えは。

答弁 濃厚接触の可能性を通知する政府主導の接触確認アプリが導入され、市としてもスマートフォンアプリのインストール支援をする必要はあると考え、所見は。

答弁 広報あきしまでの周知・啓発に努め、またスマートフォン講座開催の際にはインストール支援の力

農業委員会委員の任命について同意

任期満了に伴い、次の方を任命することについて、同意しました。

木野 篤志氏 (田中町在住)	野島 喜博氏 (拜島町在住)	谷部 英治氏 (拜島町在住)	宮崎 邦康氏 (東町在住)	清水 幸治氏 (中神町在住)	小町 江津子氏 (宮沢町在住)	高垣 明枝氏 (緑町在住)	細井 洋治氏 (緑町在住)
坂本 陽氏 (東町在住)	篠 吉和氏 (中神町在住)	鈴木 実氏 (宮沢町在住)	指田 貞芳氏 (上川原町在住)	石川 光雄氏 (大神町在住)			